

第22回岐阜大学教育研究評議会議事概要

- 1 日 時 令和4年1月20日（木）13時30分～14時30分
- 2 場 所 Web会議（Microsoft Teamsを使用）
- 3 出席者 松尾、森脇（議長）、杉山、福井、王、大藪、岩間、松田、別府、洞澤、村井、
光永、肥後、中島、海野、平松、浅井、上田、吉田、益川、李、山本、植松、
山田、和佐田、竹下、鎌部、志水、三井、山口、神原、橋本の各評議員
- 4 第21回の議事概要を確認した。
- 5 報告事項
 - （1）令和3年度第9回教学委員会（12/21）について
福井評議員から、レジュメに基づき報告があった。
 - （2）運営会議報告について
議長から、資料1に基づき、運営会議の審議・検討等の結果について報告があった。
 - （3）大学教員の雇用について
議長から、資料2に基づき、雇用が決定した者について報告があった。
 - （4）令和3年度大学教員関門評価結果について
議長から、資料3に基づき、令和3年度大学教員個人評価（関門評価）結果人数について報告があった。
 - （5）役員会及び常勤理事懇談会報告について
議長から、資料4に基づき、役員会及び常勤理事懇談会の審議・検討等の結果について報告があった。
 - （6）機構長報告について
松尾評議員から、資料5に基づき、東海国立大学機構の経営や運営にとって重要な国の政策や施策の最新情報について報告があった。
- 6 審議事項
 - （1）第4期における毎年度の自己点検・評価の体制について
福井評議員から、資料6に基づき、第4期における毎年度の自己点検・評価実施体制及びスケジュール等について説明があり、審議の結果、了承された。
 - （2）中期目標についての意見（原案）及び第4期中期目標（原案）・中期計画（案）について
福井評議員から、資料7に基づき、7月に提出した第4期中期目標・中期計画（素案）について、文部科学省から数値目標を追記するよう指摘があったため、赤字のとおり修正したことについて説明があった。

なお、修正箇所については、東海機構計画・評価委員会において十分議論されているため、同委員会に一任することについて説明があり、審議の結果、了承された。

7 資料配付事項

(1) 競争的研究費の適正な執行に向けた対応について

王評議員から、資料8に基づき、「競争的研究費の適正な執行に関する指針」の改定に伴い、対象事業の範囲が拡大され、従来の競争的資金だけでなく、全ての競争的研究費が対象となることについて説明があり、教員に周知の上、適正に対応するよう依頼があった。

8 その他

(1) 次世代研究者挑戦的研究プログラム「東海国立大学機構融合フロンティア次世代リサーチャー事業」の2022年度募集について

福井評議員から、今年度から開始した「東海国立大学機構融合フロンティア次世代リサーチャー事業」の来年度の募集について、早ければ1月下旬から開始するため、今のうちから準備しておくよう依頼があった。

なお、医学系研究科及び共同獣医学研究科については、1年生から申請できるようにしてほしいとの要望があり、検討することとした。

9 次回の開催について

(1) 次回は、2月17日（木）Web会議により、13時30分から開催することとされた。

以 上